６　学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

【成績の評価】（学則第 37 条）

学業成績の判定にはＳ、Ａ、Ｂ、Ｃ及びＤの５種をもってこれを表し、Ｓは 90 点以上、Ａは 80 点以上、Ｂは 70 点以上、Ｃは 60 点以上、Ｄは 59 点以下とし、Ｓ、Ａ、Ｂ、Ｃを合格とする。

【卒業要件】（学則第 28 条）

本学を卒業するためには、２年以上在学し、次の各号に定める単位を含め、62 単位以上修得しなければならない。

幼児保育学科

⑴教養科目については 16 単位以上

⑵専門科目については 46 単位以上

健康栄養学科

⑴教養科目については 16 単位以上

⑵専門科目については 46 単位以上

【修了要件・修了】（学則第 54・55 条）

専攻科を修了するためには、所定の修業年限以上在学し、前条に定める教育課程に示された所定の単位以上修得しなければならない。

専攻科に所定の修業年限以上在学し、所定の単位数を修得した者について、教授会の議を経て学長が修了を認定する。

学長は、修了を認定した者に対して修了証書を授与する。

【学位授与の方針】

幼児保育学科

幼児保育学科では、豊かな教養と教育･保育の専門知識･技能と実践力を身につけるとともに、知識基盤社会に求められている社会人力（問題発見・解決能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、規範意識・倫理観等）を身につけた者に短期大学士（教育学）を授与する。

豊かな教養を備え、教育・保育に関する幅広い知識と技能を修得し、総合的な判断力や職業的専門能力を有する短期大学士（教育学）・保育者を育成する過程で、以下のことを身につける。

(1) 社会のニーズに対応できる教育・保育の専門的知識を修得している（知識）

(2) 多様化する社会に対応できる教育・保育の専門家としての技能を有し、実践能力を修得している（技能・実践能力）

(3) 高い倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力を有し、幼稚園教諭・保育士として責任を持った行動を取ることができる（教養・社会人力）
(4) 生涯にわたる学習意欲を保ち、教育学・保育学の進歩に対応できる課題発見・解決能力を修得し、幼児教育・保育の発展に寄与できる（創造的思考力）

健康栄養学科

健康栄養学科では、豊かな教養や栄養・調理の専門知識・技能と実践力を身につけるとともに、知識基盤社会に求められている社会人力（問題発見・解決能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、規範意識・倫理観等）を身につけた者に短期大学士（栄養学／調理学）を授与する。

栄養士専攻

豊かな教養を備え、食育と栄養に関する幅広い知識と技能を修得し、理想的な食生活を創造、推進できる短期大学士（栄養学）・栄養士を育成する過程で、以下のことを身につける。

(1) 社会のニーズに対応できる食育と栄養の専門的知識を修得している（知識）
(2) 多様化する社会に対応できる食育と栄養の専門家としての技能を有し、実践能力を修得している（技能・実践能力）
(3) 高い倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力を有し、栄養士として責任を持った行動を取ることができる（教養・社会人力）
(4) 生涯にわたる学習意欲を保ち、栄養学の進歩に対応できる課題発見・解決能力を修得し、国民の健康の発展に寄与できる（創造的思考力）

調理師専攻

豊かな教養を備え、食育と専門調理に関する幅広い知識と技術を修得し、理想的な食生活を創造、推進できる短期大学士（調理学）・調理師を育成する過程で、以下のことを身につける。

(1) 社会のニーズに対応できる食育と調理の専門的知識を修得している（知識）
(2) 多様化する社会に対応できる食育と調理の専門家としての技術を有し、実践能力を修得している（技術・実践能力）
(3) 高い倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力を有し、調理師として責任を持った行動を取ることができる（教養・社会人力）
(4) 生涯にわたる学習意欲を保ち、調理学の進歩に対応できる課題発見・解決能力を修得し、国民の食生活の発展に寄与できる（創造的思考力）

【課程修了認定の方針】

専攻科

専攻科の健康栄養専攻と幼児保育専攻では、短期大学で取得した免許・資格（幼稚園教諭二種、保育士、栄養士、調理師）を基盤にして、広い視野からより高度な知識を深めるための専門科目を履修し、独立行政法人大学評価・学位授与機構の学位授与制度を利用し、「学士」の学位を取得することを目的とする。豊かな教養と新しい時代の流れを見据えたより高度な専門知識と技能を身につけた者に修了したことを認定する。

専攻科の高度調理師専攻（1 年制）では、短期大学で修得した知識を基盤にして、調理師資格を取得するとともに、健康と調理について総合的に学び、高度な職業意識を身につけた者に修了したことを認定する。

幼児保育専攻（2 年制）（大学評価・学位授与機構認定専攻科）

「学士」の学位取得を目標に、より高度な幼児教育にも対応できる優れた保育者として活躍するために、豊かな教養と幼児教育に関わる専門知識と技能に関して、以下のことを身につける。

(1) 社会のニーズに対応できる教育・保育の幅広い専門的知識を修得している（知識）
(2) 多様化する社会に対応できる教育・保育の専門家としての高度な技能を有し、実践能力を修得している（技能・実践能力）
(3) 高い倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力を有し、幼稚園教諭・保育士として責任を持った指導的な行動を取ることができる（教養・社会人力）
(4) 生涯にわたる学習意欲を保ち、教育学・保育学の進歩に対応できる課題発見・解決能力を修得し、幼児教育・保育の発展に貢献できる（創造的思考力）

健康栄養専攻（2 年制）（大学評価・学位授与機構認定専攻科）

「学士」の学位及び管理栄養士資格の取得を目標に、栄養指導の専門家・コンサルタント、企業の研究員として、幅広い分野で活躍するために、豊かな教養と健康や疾病に関わる専門科目や栄養指導に関する専門知識と技能に関して、以下のことを身につける。

(1) 社会のニーズに対応できる食育と栄養の幅広い専門的知識を修得している（知識）
(2) 多様化する社会に対応できる食育と栄養の専門家としての高度な技能を有し、実践能力を修得している（技能・実践能力）
(3) 高い倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力を有し、栄養士として責任を持った指導的な行動を取ることができる（教養・社会人力）
(4) 生涯にわたる学習意欲を保ち、栄養学の進歩に対応できる課題発見・解決能力を修得し、国民の健康の発展に貢献できる（創造的思考力）

高度調理師専攻（1 年制）

健康と調理を意識したスペシャリストになることを目標に、豊かな教養と健康や調理に関わる専門知識と技能に関して、以下のことを身につける。

（1）社会のニーズに対応できる食の安全・安心の確保と健康と調理の専門的知識を修得している（知識）

（2）多様化する社会に対応できる健康と調理のスペシャリストとしての技能を有し、実践能力を修得している（技能・実践能力）

（3）高い倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力を有し、調理師として責任を持った指導的な行動を取ることができる（教養・社会人力）

（4）生涯にわたる学習意欲を保ち、健康と調理の進歩に対応できる課題発見・解決能力を修得し、国民の健康の発展に貢献できる（創造的思考力）

キャリア開発専攻（1 年制）

建学の精神および教育方針に沿った社会人としての品格を有するとともに、所定の修了単位を取得し、広い実践的専門知識・技能を身につけた者に修了したことを認定する。